



令和 8 年 度

病 院 概 要

福島県立ふくしま医療センターこころの杜

基本理念

仁愛・誠意・献身

～思いやりと真心で患者さんに尽くします～

七つの基本方針

精神保健福祉法を遵守し、私たちは

- 1 患者さんの人権に配慮し、癒しと回復の場を提供します。
- 2 情報の共有と相互の理解のもと、効果的で適切な医療を提供します。
- 3 患者さんの社会復帰の促進を図り、家庭や地域での生活を支援します。
- 4 公的責務を自覚し、救急や治療困難な患者さんの受け入れに努めます。
- 5 積極的に関連機関と連携し、広く地域精神保健活動に取り組みます。
- 6 透明かつ適正な運営により、県民の理解と信頼を得られるよう努めます。
- 7 明るく働きがいのある職場をつくり、真の「こころの治療」を追求します。

1 沿 革

昭和30年11月	県立矢吹精神病院（100床）として開設
昭和33年6月	病棟（38床）、管理診療棟増築
昭和34年8月	隔離病舎（20床）併設
昭和37年7月	病棟（55床）増築（旧6病棟）
昭和38年1月	福島県立矢吹病院と改称
昭和38年5月	病棟（55床）増築（旧7病棟）
昭和40年8月	病棟（50床）増築（旧8病棟）
昭和41年6月	病棟（50床）増築（旧10病棟）
昭和42年5月	看護婦宿舎（定員40名）新築
昭和42年6月	生活療法棟（体育館）新築
昭和47年12月	病床（60床）廃止、計288床
昭和49年3月	精神科作業療法実施承認
昭和50年4月	歯科診療開始
昭和54年1月	病院整備基本構想作成委託
昭和55年5月	病院改築工事設計委託
昭和56年4月	旧8、10病棟（元1、2病棟）をそれぞれ50→44床に定数減
昭和57年8月	病院改築工事（第1期）竣工 元3病棟（現2病棟、50床）、5病棟（62床）、6病棟（現1病棟、50床）、 7病棟（現3病棟、50床）使用許可 旧1、2、3、6、7病棟廃止
昭和58年3月	隔離病舎廃止、計300床
昭和59年3月	病院改築工事（第2期）竣工
平成3年4月	精神科デイケア（大規模）承認
平成5年2月	元3病棟（現2病棟）一部改造工事竣工（病室2室（8床）を保護室 2室（2床）、静養室2室（2床）に改造）
平成5年4月	病床数の変更（許可病床数300→296床、運用病床数280→242床） 元2病棟閉鎖 看護体制の変更（6看護体制→5看護体制）
平成8年4月	精神科訪問看護実施
平成9年1月	入院時食事療養特別管理加算届出
平成12年3月	日本医療機能評価機構（精神病院種別A）認定
平成12年4月	元6病棟（現1病棟）一部改築工事竣工（病室4室（16床）を静養室 8室（8床）に改造、保護室8室と救急外来を増設） 元1病棟閉鎖 看護体制の変更（5看護体制→4看護体制）
平成14年7月	病床数の変更（許可病床数296→295床、運用病床数242→206床）
平成15年9月	精神病棟入院基本料3（看護配置加算 10:1看護補助加算）届出
平成15年10月	精神科応急入院病院に指定（平成15年9月辞退）
平成17年5月	病床数の変更（許可病床数295→294床）
平成17年7月	臨床研修病院に指定（27日付医政第1027004号、施設番号031283）
平成18年4月	日本医療機能評価機構（精神科病院）認定更新
平成19年9月	心神喪失者等医療観察法に基づく指定通院医療機関に指定（15日付第33号）
平成20年1月	精神病棟入院基本料15対1（看護配置加算、15対1看護補助加算）届出
平成22年6月	内科外来開設
平成23年8月	病床数の変更（許可病床数294→206床）
平成24年1月	日本医療機能評価機構（精神科病院）認定更新
平成27年4月	児童思春期外来開設 精神科応急入院指定病院に指定 元3病棟休止 看護体制の変更（4看護体制→3看護体制）
平成27年6月	病床数の変更（運用病床数206→156床）
平成27年8月	日本医療機能評価機構（精神科病院）認定更新
平成28年3月	病床数の変更（許可病床数206→199床、運用病床数156→149床）
平成28年12月	精神科急性期治療病棟入院料（1病棟）の届出
平成29年4月	精神科急性期医師配置加算（1病棟）の届出
平成29年6月	訪問看護ステーションのびのび開設
平成30年3月	認知症疾患医療センター指定
令和2年6月	病床数の変更（許可病床数199→196床、運用病床数149→146床） 特定病院、特例措置の応急入院指定病院に指定

令和2年12月	日本医療機能評価機構（精神科病院）認定更新
令和3年3月	電子カルテ（医療情報システム）稼働
令和4年2月	精神科地域移行実施加算の届出
令和4年8月	新病院建設工事竣工
	病床数の変更（許可病床数196→148床、運用病床数146→148床）
令和4年10月	新病院開院
	「福島県立ふくしま医療センターこころの杜」と改称
	児童思春期病棟、医療観察法病棟開設
令和4年11月	経頭蓋磁気刺激療法の届出
令和5年1月	児童・思春期精神科入院医療管理料の届出
令和5年7月	社会復帰病棟開設
令和6年2月	旧病院解体・新病院外構・造成工事竣工
令和7年1月	外来・在宅ベースアップ評価料（Ⅰ）の届出
	入院ベースアップ評価料88の届出
	訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）の届出

2 病院の概要

当病院は、昭和 30 年 11 月 1 日、精神衛生法に基づき福島県立矢吹精神病院(100 床)として開設され、令和 7 年 11 月、福島県立ふくしま医療センターこころの杜(148 床)として、創立 70 周年を迎えました。

開設当時から社会復帰に治療の重点を置き、作業療法の充実を図り、昭和 49 年 3 月には精神科作業療法の実施承認を受けました。また、昭和 52 年に全国に先駆けて、当地に障害者の社会的自立援助を目的とした白河地方職親連絡協議会が設立され、翌 53 年には、その協力のもとに矢吹病院家族会(昭和 45 年設立)が共同住居施設「あけぼの荘」(平成 8 年グループホームに認定)を開設し、社会復帰の促進に向けて援助活動を開始しました。昭和 59 年は病院改築工事が完了し、当病院はより人間的な生活空間とりハビリ施設を持った病院となり、さらに、精神保健法の時代に入った平成 3 年 4 月、県内で最初に精神科デイケア(大規模)の実施承認を受け、平成 8 年 4 月から遅ればせながらも精神科訪問看護を開始しました。

このように、入院主体の治療から外来治療へ、そして地域医療へと、常に一步先を見据えた試行錯誤を繰り返し、さらにはデイケアと訪問看護の充実による再発予防体制の整備に傾注してまいりましたが、平成 9 年以降は病院経営の赤字対策としての経営改善作業が開始され、保護室増設や病棟再編を行い、平成 12 年に「日本医療機能評価機構」の病院機能評価(精神 A)を受審し、無事認定を受けることができました。

途中、東日本大震災と原発事故(平成 23 年 3 月)に見舞われたものの、病院運営における改革の三本柱である ①医療観察法病棟整備 ②児童・思春期外来開設 ③アウトリーチ型医療の導入 を踏まえた病院全面改築案が動き始め、令和時代の幕開けとともに、「福島県立こころの医療センター(仮称)基本計画」に基づいた改築工事が始まり、令和 4 年 10 月のプレオープン(運用開始)を経て、「福島県立ふくしま医療センターこころの杜」は令和 6 年 2 月にグランドオープンしました。

「こころの杜」には、樹木に包まれ安心できる場所であり、多くの人が集い、連携、協力して患者様に寄り添う姿がイメージされています。駐車場等の病院周辺環境を整備し、明るく開放的なエントランスホールや全病室を全個室とするなど、アメニティ環境を重視した病院です。

また、新病院においては、医療観察法病棟の開棟(司法精神医学)の他に、児童・思春期病棟の新規開設(児童精神医学)、アウトリーチ支援の展開(地域精神医学)、DPAT

先遣隊派遣や災害拠点精神科病院としての整備（災害精神医学）など、公的病院だからこそ可能な役割も担うことになりました。病院のハード面が整ってまいりましたので、今後はソフト面の充実に重点を置き、専門性を生かして、多職種研修・育成の場、そして多機関連携の要として福島県精神医療の向上に貢献していきたいと思っています。

令和 8 年 7 月

院長 橘高 一

2-(1) 施設の状況

所在地 福島県西白河郡矢吹町滝八幡100番地
 開設年月日 昭和30年11月1日（開設者：福島県病院事業管理者）
 診療科目 精神科、内科（歯科：週1回委託診療）
 許可病床 148床（運用148床、5看護単位）
 普通病室121床
 保護室12床（けやき病棟6床、こなら病棟1床、メイプル病棟5床）
 静養室15床（けやき病棟6床、こなら病棟3床、メイプル病棟6床）
 基準サービス 精神科急性期治療病棟入院料（けやき病棟：平成28年3月届出受理）
 精神科急性期医師配置加算（けやき病棟：令和2年4月届出受理）
 精神病棟入院基本料15対1
 （さくら・こなら・メイプル病棟：平成28年3月届出受理）
 ～看護配置加算、看護補助加算1～
 児童、思春期精神科入院医療管理料（こなら病棟：令和4年12月届出受理）
 入院対象者入院医学管理料（はなみずき病棟：令和4年7月届出受理）

2-(2) 敷地・建物の状況

- ① 敷地面積 45,859.00 m²（うち借地 3,215m²）
 ② 建築面積 5,231.91 m²
 ③ 延床面積 13,760.55 m²

【内訳】

令和8年4月1日現在

建物区分	完成年度	構造	主な用途	建築面積	延床面積
病院本棟	令和4年度	鉄骨造 (地上4階地下1階)		5055.91m ²	13552.23m ²
			職員更衣室	(地下1階)	346.55m ²
			外来、検査、薬局、厨房等 救急外来、けやき病棟	(1階)	4988.90m ²
			地域生活支援部、デイケア 作業療法、多目的ホール さくら病棟、こなら病棟	(2階)	4531.41m ²
			管理部門、大会議室 メイプル病棟、はなみずき病棟	(3階)	3566.18m ²
			機械室	(4階)	119.19m ²
駐車場A棟	令和5年度	アルミニウム合金造		9.83m ²	13.66m ²
駐車場B棟		アルミニウム合金造		117.20m ²	149.54m ²
職員用駐輪場		アルミニウム合金造		7.06m ²	15.16m ²
患者用駐輪場		鉄骨造		15.44m ²	19.16m ²
受水槽		鉄骨造		10.80m ²	10.80m ²
車寄せ		鉄骨造		15.67m ²	—

ふくしま医療センターこころの杜【施設の配置図】

